

心豊かな暮らし

縁_{en}

<http://www.yabashi.co.jp/house/>

2010 Vol.15 summer



3 ■ 特集

健康に配慮して
快適に暮らす

岐阜県大垣市 M様邸

7 ■ 矢橋の家で育む

「もてなしの文化」と「住まう楽しみ」

9 ■ 矢橋グループの街づくり

GREEN COURT 荒尾Ⅲ うるおひの丘
今夏追加分譲開始



11 ■ 矢橋グループ事業所紹介——ヤバシインターナショナル株式会社

矢橋の事業ポリシーは「人間探求」です

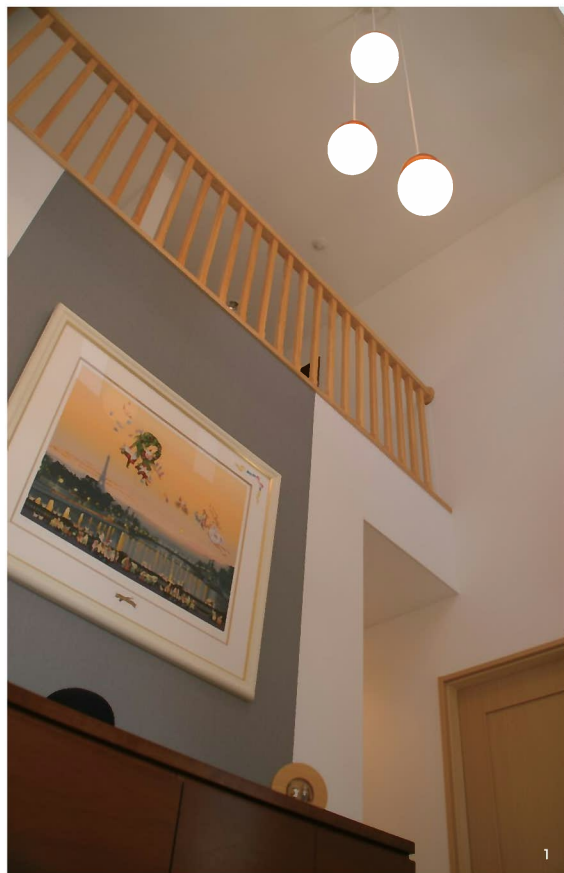
13 ■

お料理を通じてつながるアジア

——自慢したい我が国のお料理——

■ 連載

中山道赤坂つれづれの記 文／故清水 春二
皇女和宮の下向余話(四)



右、ダイニングで団らん
1. 玄関から吹抜けを見上げる
2. 玄関アプローチ
3. ダイニングに設けた机コーナー



平成22年7月31日を持ちまして、矢橋林業株式会社と矢橋サイトビルド株式会社は合併し、矢橋林業株式会社として事業統合します。
引き続き矢橋林業住宅部にてイノス物件の販売及びアフターサービスを継続させていただきます。



■特集

健康に配慮して

快適に暮らす

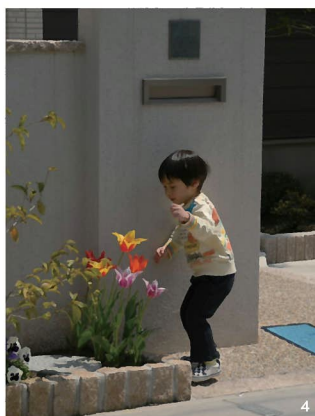
岐阜県大垣市 M様邸



営業担当
木材事業本部 住宅部
山田 健司

「家族が集える家に。」そんなM様ご夫婦の想いがたくさん詰まった家づくり・お庭づくりにご一緒できて、嬉しく思います。ありがとうございました。
今後とも、末永くお付き合い宜しくお願いします。

- 1.太陽光発電(イメージ)
- 2.小屋裏収納
- 3.吹抜けから見下ろす玄関
- 4.玄関周り
- 5.外観正面



- 1.リビング
- 2.ダイニングのエコカラット
- 3.和室の床の間
- 4.ご主人の書斎

最近、庭いじりにはまっています。

「自分の庭を持つなんて、正直めんどくさい」と思っていました。でも、やってみたら意外と楽しい。花も野菜も育てたことがなかったのに、ネットで調べながら色々試しています。家庭菜園にも挑戦中。夏はキュウリなどを育ててみようと思っています。」と、ご主人。

緑溢れる弊社の分譲地にお住まいのM様。去年の夏は家庭菜園でジャガイモを育て、収穫されたとか。玄関周りには、ご主人が球根から丁寧に育てたというチューリップがきれいに咲いています。初めて自分で育てた野菜で料理を作り、みんなで食卓を囲む。そんな豊かな時間を。

「この街は同世代の家族が多いので、安心して子どもを外で遊ばせてあげられます。近所同士で、お互いの家を行き来することもありますよ。」と、楽しそうに話してくださったのは、奥様。以前お住まいだったアパートでは、お隣の方とは会った時に挨拶を交わす程度だったとか。

人とのつながりを大切にする。自然と共に暮らすの中に、新しい技術やうまく取り入れて快適に暮らすM様邸からは、すくすくと育つお子様の笑い声が響いていました。

家族みんなが快適に、健康に、住みやすく。

玄関に入ると、開放的な吹抜けが。リビング壁面には、湿気を吸収する健康建材エコカラット。和室や寝室には、ダニやカビを発生させず体に良い和紙畳（和紙でできた丈夫で高機能な畳）キッチンには、火を使わないので空気もきれいで安心、手入れも楽なIHクッキングヒーターを採用されています。

「子どもがいれば物が増えるし、思い出がある」と捨てられない。という奥様は、収納を多く、家事動線良く、設計。区切られた部屋は必要。というご主人が「二畳城」と呼ばれる書斎は、必要な物だけをすっきりまとめた、小さいけれど嬉しい空間。M様邸には、便利なシステムをうまく利用し、家族みんなが快適に、健康に暮らすためのこだわりがありました。

太陽光発電を利用されているM様。自然のエネルギーを生活に取り入れることで、環境への意識も高まったそうです。オール電化との併用で光熱費を大幅に節約でき、さらに余剰電力を売電することもできます。

「売電できてお金が入ってくると思うと、つい欲が出てしまいますね。夏は発電量が多いので楽しみです。」と、ご主人。環境にも、家計にもやさしく。



矢橋の家

温故知新

「矢橋の家の理念」

人が住むべき緑豊かな心休まる良い環境に、
天然素材を活かした日本の伝統を受け継ぐ家に住もう。
日本の原風景を取り戻し、日本人が育つ住環境をつくりたい。



MODEL HOUSE

「和」モデルハウス



「招」モデルハウス



注文住宅のご用命ご相談は・・・

フリーダイヤル
住宅部 0120-884-039

アフター・リフォームのご用命ご相談は・・・



(株)矢橋巧務店 0584-23-4780

YABASHI FORESTRY
YABASHINOIE



設え



招く

心からもてなす

お客様を招いて食事を楽しむ。
食事をして頂く為には準備が必要となる。部屋の設えを考え
材料を吟味し、料理の構想をねり、レシピを考え、器を考える。
この時間がまた楽しい。



収穫



旬

和む

四季の移ろいを感じる

季節の旬の食材を探し出す料理の質は材料に大きく依存する。最も
おいしい時期である旬の食材を厳選し手を加え、最高の味を引き出す。



創造



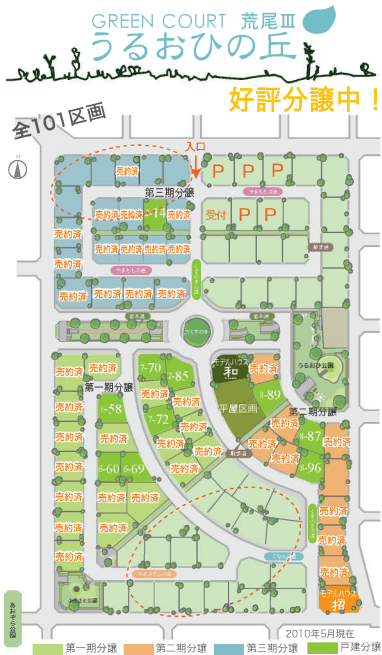
癒し



本物

■矢橋の家で育む
「もてなしの文化」と「住まう楽しみ」

<http://www.yabashi.co.jp/house/>



お庭の
カレンダー

四季の
移ろいを感じる

ヤマモモ
実がなべられます

ヤマボウシ
実がなべられます

シラカシ
どんぐりが実ります

四季折々、草木を楽しむ様に。花と実の鑑賞時期や紅葉を記したお庭のカレンダーをお作りしております。

かぞくの木
いつも家族を見守ってくれる木々をご推奨します。

お庭のカレンダー	花と実の鑑賞時期												葉の鑑賞
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
シラカシ													
アセビ													
アショガ・レプタンス													
モミジバザンク													
ヒラドツツジ													
サツキツツジ													
ヤマボウシ													
ヤマモモ													
シラカシ													
サザナギ													
ヒメキナンド													
オタフクアザミ													
シマトネリコ													
タマリュウ													

矢橋林業株式会社

0120-884-039

http://www.yabashi.co.jp/house/

カーナビでお認の方は「岐阜県大垣市荒尾町1705-4」とご入力下さい。(秋津已機設の奥) ※現地周辺までのご案内になります。機種によって表示されない場合がございます。

フリーダイヤル

矢橋林業株式会社

YABASHI

フリーダイヤル

0120-884-039

http://www.yabashi.co.jp/house/

住宅部〒503-2122 岐阜県不破郡御井町表佐410-1 TEL.0584-22-0001

品質マネジメントシステムの国際規格であるISO 9001 認証取得企業

123456789101112131415161718192021222324252627282930313233343536373839404142434445464748495051525354555657585960616263646566676869707172737475767778798081828384858687888990919293949596979899100

デザイン・色調で選べるライフスタイル・・・

い き 粋 Simple

だん 暖 Natural

スタイリッシュなシンプルモダン

温かみのあるナチュラルモダン

Column コラム

自分でできる住まいのお手入れ

メンテナンス

夏に大活躍 網戸の掃除

網戸は虫の侵入や、多少のゴミやホコリを防ぎます。こまめに掃除をし、風通しよく過ごしましょう。

- 1 網戸を外し、ブラシで全体を軽くこすり、ゴミや埃を落とします。
- 2 中性洗剤をスポンジにつけ、網の部分に塗るようになります。
- 3 最後に全体を水で洗い、乾かします。
- 4 網戸を取り付け、外れ止め金具が機能するよう調整します。

●大雨の日に網戸を外に出すと、きれいになります。ぜひお試しください。(弊社社員Oより)

※網戸を外に持ち出せない場合…
乾いた大きめのスポンジを網戸の裏側に当て、その部分をブラシのついた吸い込み口を取り付けた電気掃除機で吸い取ってください。

矢橋の事業ポリシーは『人間探求』です



INTERNATIONAL
Yabashi International Corp.

ヤバシインターナショナル株式会社は、矢橋グループの海外事業部門として海外での資源調査、投資、海外事業会社への安全管理、生産技術、品質管理技術の移転をおこない、海外で生産された製品の日本での営業活動を行っています。また、海外事業を日本からマネージメントする役割も担っており、矢橋グループの中から優れた人材を海外へ派遣しています。

人間探求

最終的な企業の目的は、社会に貢献することだと思っております。矢橋は社会に役立つ事によって存在を見いだされるという信念を持ち、あらゆる事業に取り組んでいくべきだと考え、日々努力を重ねております。

この考え方は、世界中どの国にあっても矢橋の社員は同じです。国籍、性別の差なく「人」という基本に立ち返り、「社会（人）への貢献」という原点で事業を行います。日本でも、Vietnamでも、韓国でも、その国の社会に我々矢橋グループの力が役に立つことがたくさんあります。事業を通して多くの人と関わり、才能を発掘し、開発して、共に社会に貢献して参りたいと思っております。

ベトナム事業



ベトナム社会主義共和国の基本情報

面積: 約33万km²
人口: 約8,579万人(2009年現在)
(ハノイ:約400万人 ホーチミン:約600万人)
首都: ハノイ
民族: キン族(越人)約86%、その他53の少数民族
宗教: 仏教 約80%、カトリック他
言語: ベトナム語
行政区分: 61省・直轄都市
(ハノイ・ホーチミン市・ハイフォン・ダナン)



ハノイ 文廟

一九九二年より調査を開始し、二〇〇〇年に鉦山会社を創業して以来ベトナムでは、主に鉦山事業と設計図面入力業務を行っています。

鉦山事業は Chau Cuong 鉦山(ベトナム・ゲアン省)にて石灰石を採掘し、日本に輸出しています。

ハノイ郊外に拠点を置く設計図面入力業務は、住宅の設計図面、ブルーカット(材料)加工データ、鉦山図面等の入力業務を行っており、グループ企業や取引先からの受注で、年間8千棟の住宅構造設計入力委託を手がけています。その他にも、ソフトウェア開発や空調機器の見積もり、鋼板加工データ作成業務等も行っています。

千年の歴史をもつ首都ハノイを中心にした北部では、中国の文化が強く残る。市内には川と湖が点在し、街路樹も多く、落ち着いた雰囲気漂う。



**YABASHI VIETNAM CAD
VINACAD TECHNOLOGY CORP.**

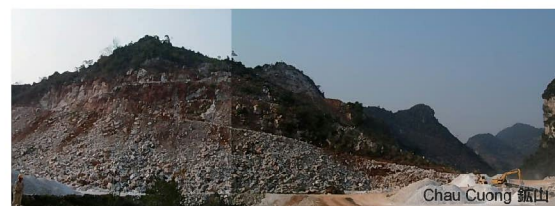
設立: 2002年8月
従業員: 166名(2010年4月末)
概要: 設計図面入力、ソフトウェア開発
鋼板加工データ作成、
鉦山図面入力等



VINACAD 事務所内



VINACAD事務所 正面玄関



Chau Cuong 鉦山



VINAWHITE
Yabashi White Limestone Mining Vietnam Corp.

設立: 2000年3月
従業員: 179名(外注含2010年4月末)
概要: 鉦山の石灰石を採掘加工し、輸出する。

韓国事業



韓国では、あまり白色石灰が採れません。そこで、我々は、豊富に採れるベトナムより韓国に貴重な白色石灰を安定供給できるよう努めております。



大韓民国の基本情報

面積: 約10万33km²
人口: 約4,887万人(2010年現在)
首都: ソウル
民族: 韓民族
宗教: 仏教:25%、プロテスタント:20% その他
(社会・文化に宗教の影響を色濃く受ける)
言語: 韓国語

慶尚北道・慶州にある國立慶州博物館
弊社が位置する慶尚北道には、昔ながらの街並が残っている。

ヤバシライムストーンテクノス コリア株式会社は、石灰石(ベトナム)で採掘した白色石灰を細かく微粉砕加工したものを、また、その表面をコート剤で処理したものを販売しています。

設立当時は、現地(韓国・慶尚北道)会社の設備(破砕設備・イモンドミル等)を買い取り、操業を開始し、その後新たに微粉砕設備(ボールミル)・コーティング設備等を設置し、製品の品質・高付加価値化を行っています。

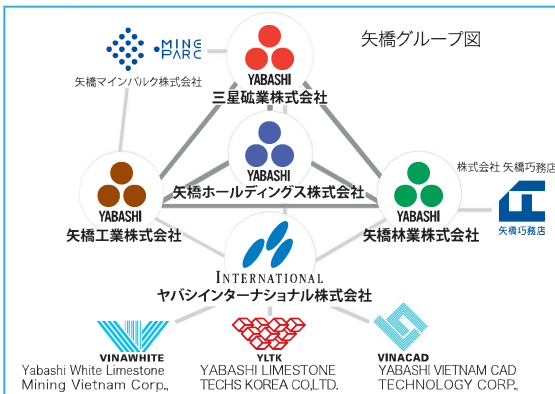


細かく粉砕された製品
VINAWHITE鉦山を使用し細かく粉砕された製品(石灰石)は、通気性フィルム(紙おむつ、生理用品等に使用される水は通さないが水蒸気、空気は通すもの)や、樹脂用フィラー等の原料として使用されています。



YLTCK
YABASHI LIMESTONE
TECHS KOREA CO.LTD.

設立: 2002年10月
従業員: 14名(2010年4月末)
概要: 石灰石を国内・ベトナムより購入し細かく粉砕加工したもの等を販売。



平成22年7月31日を持ちまして、矢橋林業株式会社と矢橋サイトビルド株式会社は合併し、矢橋林業株式会社として事業統合します。引き続き矢橋林業住宅部にイノス物件の販売及びアフターサービスを継続させていただきます。

矢橋林業株式会社
代表取締役社長 矢橋龍一

外国からお越しになった方の日本についての感想をお訪ねすると多くの人が「ここ配りに大変感動した」という事を仰います。日本人は「シャイ」で、外人との対応が苦手だと言われがちですが、日本の本来の持ち味は「きめ細やかな心配りの行き届いたもの」という心だと思えます。例えば日本の伝統的な旅館にはお迎えに始まり帰りの見送まで、の間「マニュアル化できない臨機応変な心配り」があらわに。

もてなしの為の非日常的な演出は日本のもてなしではないと思えます。必ず日本人はお客様をお迎えするときに「何のおもてなしもできませんが...」という枕詞を使います。華美な演出ではなく、あたかも家族であるかのような心温まるもてなしを良とします。

家庭へお客様をお迎えするときは普段着でお迎えして、お客様と心の交流を図り心が豊かになるような気持ちのおもてなしを心がけることが大切だと思えます。

お客様のご満足を得るようなもてなしができるという事は心のやり取りができるという事で、あり素晴らしい事だと思えます。思いやり、人間探求の重要なアプローチだと思えます。

お客様をもてなすことで自らもてなされるという事があるように思えます。

我々矢橋は「近所様から世界の国々の人々まで心通じ合うホスピタリティのある交流ができる会社で有りたいと思っています。」

お料理を通じてつながるアジア

— 我が国の自慢のお料理 —

集う



故郷の味は誰もが自慢だと思います。アジア出身の弊社社員が、それぞれの故郷の自慢のお料理を紹介します。

ベトナムのヌクナム、韓国のコチュジャン、中国のラー油、ミャンマーのレモングラスなど、各国独自の調味料を用い作られる料理は、彩り豊か。その国の気候や食材、土地の風土が伝わります。

自慢したい故郷の味を作る喜びと、同じ食卓を囲み共に食べる喜び。お料理を通じてお互いの国の素晴らしい食文化を伝え合うことができました。

自慢のお料理を持ち寄り、みんなで楽しむ食卓を作り上げるように。我々はこれからも、社員それぞれの才能を活かし、共に歩むアジア企業として、社会に貢献して参りたいと思っています。



漆

矢橋工房

<http://www.yabashi.co.jp/craft/>



— 漆と付き合う —

「韓国では、漆器は日常的に使われています。殺菌作用があって、体にもいいから人気なんですよ。」——黄(ファン)

「ミャンマーでは昔から、漆器に食べ物を入れて、お坊さんの元へ運んでいました。今でも田舎の方では使われています。」——朝(チョウ)

「JAPAN」が漆器を指すように、日本の漆工芸は世界的に高く評価されてきました。もともとは漆工芸はアジアで古くから親しまれてきた伝統技術です。生育する樹木によって主成分は異なり、東アジアから東南アジアにかけて、漆工芸が盛んです。



トフ
董さんの餃子

China



餃子は中国北部の料理で、中国語の発音では「ジャオズ」といい、中国東北部で特によく食べられます。

中国北部で食べられる餃子は主食を兼ねたものが多く、水餃子が主流。焼き餃子はあまり食べられず、もともとは残り物の餃子を焼いて食べるものでありました。

中国では、餃子の具としてニンニクを入れる習慣はありませんが、生のニンニクを付けて食べます。

矢橋林某(株)アーキテクス設計事務所
住宅設計 董(左)とご家族

チョウ
朝さんのモヒンガー

Myanmar



ミャンマーは東南アジアの国であり、中国、インド、タイなどの国に囲まれ、文化的に日本と似ていることが沢山あります。仏教の教えは守られ、人々の心は豊かです。ミャンマーと日本の間には数多くの深い関係があり、日本に対して多くのミャンマー人が友好の心を抱いています。

ミャンマーの主食はお米ですが、米の粉で作る麺類(ビーフン、ライスヌードル)に魚のスープをかけて食べるモヒンガーは朝食として最も人気があり、ミャンマーの代表的な料理と言えます。モヒンガーの主な成分はひよこ豆(または米の粉)、ニンニク、タマネギ、レモン、バナナの木の幹、生姜、魚のペースト、魚醤(ナンプラー)、ナマズなどで煮込んだスープです。ビーフンにそのスープをかけ、その上にカリッと揚げたタマネギ、ニンニク、ヒヨコマメとコリアンダー、ネギ、乾煎粉砕唐辛子、ゆで卵、ライム、魚醤などを添えて食べます。

矢橋工某(株)開発部
Dr. 朝(左)と奥様

ファン
黄さんのダッカルビ

Korea



鳥(ダッ)カルビは景色が美しい湖畔の都市の春川(チュンジョン)の郷土料理です。春川は、冬のソナタの撮影地としても有名な南怡島(ナミソム)等々有名所が多いです。

昔、春川には地域養鶏場が多いことが鶏肉をカルビソースで料理したのが始まりです。今は全国に広がっていて、専用の鉄板の平鍋に鳥の胸、モモ肉とたっぷりの野菜に辛の唐辛子風味のソースで一緒に炒めて、楽しく食べている評判の料理の一つです。

皆様も、春川にいられて鳥(ダッ)カルビを楽しむのはいかがでしょうか。

三星松葉(株)本社管理部
総務 黄(左)とご家族

アイン
AnhさんのNEM

Vietnam



日本では、ベトナム料理の人気定番の1つに数えられることが多い揚げ春巻。南北で形が異なり北部では「ネム」と呼ばれていて少々大きめなものを作ります。(南部では親指大で「チャーソー」と呼ばれる)

豚挽き肉と海老を合わせた餡をライスペーパーで巻いて揚げ、葉っぱにくんでタレにつけて食べるスタイルが一般的です。サクサクとした軽い皮の食感と、旨味たっぷりのジューシーな餡は、酒のお供に、またご飯のおかずにもぴったり。テトの時や、パーティーでも大人気です。

VINACAD
管理担当役員 Anh(左)、技術担当役員Thang(右)

うみゆり連載集

中山道赤坂つれづれの記

皇女和宮の下向余話(四)

故清水 春一

皇女和宮さまが中山道下向の旅で召し上がった料理に続いてご紹介するのは、和宮さまの道中の毎日をお慰めするために用意された保存のきく旅行用のお菓子についてです。

和宮の道中菓子と宮尾登美子さん

それは、「和宮様御縁組御婚禮一件」という古文書で、「文久元年酉年の九月二十二日より同晦日迄」と添え書されていて、大阪の菓子製造卸売業を営む「山星屋」のご主人小西昌夫氏が蒐集された貴重な史料のうちから確認されたものです。「和宮様御道中の御菓子製方の儀」には、三十日ほどは風味が変らない菓子三十二品種が記されております。その中から中津川宿の中津川菓子組合が幾品種かを再現し、「和宮道中御菓子」と銘打って、新しく土産物に発売し、好評を得ているということです。このことは、先に発刊された『家庭画報』『世界文化社刊 二〇〇二年九月号』の特

集「宮尾登美子さんがゆく中山道 清秋の姫街道 和菓子と工芸を訪ねて」に紹介されています。

これには赤坂宿の入口に当たる杭瀬川の赤坂港公園や、中山道往還の中央にある矢橋龍宜邸の前でのスナップ写真があり、宮尾女史の紀行文が掲載されています。

「和菓子——和宮さまが召し上がった道中菓子」のページには、宮尾登美子さんが矢橋邸の中庭に面した座敷の縁側で二休み、季節の風趣を賞でておられるスナップ写真と、山星屋の撮影協力で和宮道中御菓子のうち「千代のきく」と「御小まん」の二品が、矢橋工房製作の「根来高杯(菓子器)」に盛られてページ二杯に掲載されています。さらに「都ぶりの華やかさにしのばれる皇女の面影」と標題して、前述の和菓子の二つをアップにした写真があります。

このほか岐阜県内の美濃十六宿沿いの、それぞれ特産品である和菓子、郡上郡八幡町(現郡上市)の匠の技

郡上紬、美濃焼(土岐市、多治見市、可児市など)も紹介されています。

昨年は、岐阜県下における中山道沿いの関係市町村が県当局の呼びかけに協力して、中山道制定四百年を記念した各種の催事を展開し、他県からの来訪者は百万人を超える盛況だったといわれ、大きな成果をあげました。そうした中で最も注目を浴びたのは皇女和宮の中山道下向にかかわる催事や顕彰に関する資料(出版物)であり、数多く出品されました。

たとえば、岐阜県が発行した『姫街道ものがたり中山道十六宿観光ガイド秋篇』は、記念講演会(四月二十日大垣ソフトピアジャン)に招いた作家の宮尾登美子さんの講演要旨を主軸に、中山道を姫街道と命名し、皇女和宮の華やかな道中を偲んだり、宮尾さんが矢橋家を訪ねられたことなどを紹介しています。改めて赤坂宿の歴史の二こまを追想する意義は大でした。



中津川駅前観光案内所(0573-62-2277)
1年に2日間の限定発売(予約は年中受付中)
発売日・5月10日/和宮の誕生日
10月29日/和宮中津川宿泊日



和宮道中御菓子



矢橋林業株式会社

